

国民の祝日・イベントクイズ

マルバツで答えましょう。

問1. ひな祭りに飾る「ひし餅」の3色は、下から「赤・白・緑」の順番に重ねるのが一般的である。

【選択肢】

- ・○
- ・×

問2. ホワイトデーという名称は、日本の和菓子屋さんが「マシュマロ」を販売したことがきっかけで生まれた。

【選択肢】

- ・○
- ・×

問3. 春分の日に食べるのは「おはぎ」で、秋分の日に食べるのは「ぼたもち」と呼ぶ。

【選択肢】

- ・○
- ・×

問4. 「昭和の日」の4月29日は、かつて「みどりの日」と呼ばれていた時期がある。

【選択肢】

- ・○
- ・×

問5. こどもの日に飾る「鯉のぼり」の風習は、江戸時代に始まったとされている。

【選択肢】

- ・○
- ・×

問6. 七夕の物語に登場する織姫(おりひめ)と彦星(ひこぼし)は、恋人同士ではなく「夫婦」である。

【選択肢】

-
- ×

問7. 「海の日」は、日本だけでなく世界中にある国際的な祝日である。

【選択肢】

-
- ×

問8. 「山の日」が8月11日になった理由は、漢数字の「八」が山の形に見え、「11」が木が立ち並ぶ姿に見えるからである。

【選択肢】

-
- ×

問9. 敬老の日は、もともと「としよりの日」という名前だった。

【選択肢】

- ・○
- ・×

問10. 秋分の日を境に、夜よりも昼の時間の方が長くなっていく。

【選択肢】

- ・○
- ・×

問11. 十五夜のお月見で飾るすすきは、稲穂の代わりとして飾られている。

【選択肢】

- ・○
- ・×

問12. 現在の「スポーツの日」は、以前は「体育の日」という名前だった。

【選択肢】

- ・○
- ・×

問13. ハロウィンで飾られる「ジャック・オー・ランタン」は、昔はカボチャではなくカブで作られていた。

【選択肢】

- ・○
- ・×

問14. 11月3日の「文化の日」は、統計的に雨が降りやすい日(特異日)として知られている。

【選択肢】

- ・○
- ・×

問15. 勤労感謝の日は、もともとその年の新しいお米の収穫を神様に感謝するお祭り(新嘗祭)の日だった。

【選択肢】

- ・○
- ・×

問16. 日本で初めてクリスマスをお祝いしたのは、戦後の昭和の時代である。

【選択肢】

- ・○
- ・×

問17. 元旦の「旦」という漢字は、太陽が地平線から昇る様子を表している。

【選択肢】

- ・○
- ・×

問18. 成人の日は、昔からずっと「1月の第2月曜日」と決まっていた。

【選択肢】

- ・○
- ・×

問19. 節分の豆まきで使う大豆は、生の豆ではなく「炒った豆(福豆)」を使うのが良いとされる。

【選択肢】

- ・○
- ・×

問20. バレンタインデーに女性から男性へチョコレートを贈る習慣は、日本発祥の文化である。

【選択肢】

- ・○
- ・×

国民の祝日・イベントクイズ(解答と解説)

問1. ひな祭りに飾る「ひし餅」の3色は、下から「赤・白・緑」の順番に重ねるのが一般的である。

答え：×

下から「緑(大地)・白(雪)・赤(桃の花)」の順番です。雪の下には新芽が息づき、上には花が咲いている春の情景を表しています。

問2. ホワイトデーという名称は、日本の和菓子屋さんが「マシュマロ」を販売したことがきっかけで生まれた。

答え：○

福岡県の和菓子屋「石村萬盛堂」がバレンタインのお返しにマシュマロを販売した「マシュマロデー」が起源と言われています。

問3. 春分の日には食べるのは「おはぎ」で、秋分の日には食べるのは「ぼたもち」と呼ぶ。

答え：×

逆ですね。春は「牡丹(ぼたん)」の花に見立てて「ぼたもち」、秋は「萩(はぎ)」の花に見立てて「おはぎ」と呼びます。

問4. 「昭和の日」の4月29日は、かつて「みどりの日」と呼ばれていた時期がある。

答え：○

昭和天皇の誕生日でしたが、平成になってから「みどりの日」となり、2007年から「昭和の日」になりました。

問5. こどもの日に飾る「鯉のぼり」の風習は、江戸時代に始まったとされている。

答え：○

鯉が滝を登って竜になるという中国の伝説「登竜門」に由来しています。

問6. 七夕の物語に登場する織姫(おりひめ)と彦星(ひこぼし)は、恋人同士ではなく「夫婦」である。

答え：○

2人は結婚した夫婦でしたが、仲が良すぎて仕事(機織りと牛の世話)をしなくなったため、神様に引き離されてしまいました。

問7. 「海の日」は、日本だけでなく世界中にある国際的な祝日である。

答え：×

「海の日」を国民の祝日としている国は、四方を海に囲まれた島国である日本だけだと言われています。

問8. 「山の日」が8月11日になった理由は、漢数字の「八」が山の形に見え、「11」が木が立ち並ぶ姿に見えるからである。

答え：○

その通りです。「八」が山の形に、「11」が木々に見えるため、山に親しむ日としてこの日が選ばれました。

問9. 敬老の日は、もともと「としよりの日」という名前だった。

答え：○

兵庫県のある村が提唱した「としよりの日」が始まりです。その後、「老人の日」を経て、現在の「敬老の日」になりました。

問10. 秋分の日を境に、夜よりも昼の時間の方が長くなっていく。

答え：×

逆ですね。秋分の日を境に、昼よりも「夜の時間」の方が長くなり、少しずつ冬に向かっていきます。

問11. 十五夜のお月見で飾るすすきは、稲穂の代わりとして飾られている。

答え：○

本来は豊作を祈って稲穂を飾りたい時期ですが、まだ稲刈り前なので、形が似ているすすきを飾るようになりました。

問12. 現在の「スポーツの日」は、以前は「体育の日」という名前だった。

答え：○

1964年の東京オリンピックを記念して作られた「体育の日」が、2020年に「スポーツの日」に名称変更されました。

問13. ハロウィンで飾られる「ジャック・オー・ランタン」は、昔はカボチャではなくカブで作られていた。

答え：○

発祥地のケルト人(アイルランドなど)はカブをくり抜いていましたが、アメリカに伝わった際、手に入りやすいカボチャに変わりました。

問14. 11月3日の「文化の日」は、統計的に雨が降りやすい日(特異日)として知られている。

答え：×

逆ですね。11月3日は「晴れの特異日」として有名で、毎年高い確率で気持ちのいい秋晴れになります。

問15. 勤労感謝の日は、もともとその年の新しいお米の収穫を神様に感謝するお祭り(新嘗祭)の日だった。

答え：○

宮中行事の「新嘗祭(にいなめさい)」に由来します。働くことだけでなく、豊かな実りにも感謝する日なんですね。

問16. 日本で初めてクリスマスをお祝いしたのは、戦後の昭和の時代である。

答え：×

実はもっと古く、戦国時代(1552年)に宣教師が山口県で降誕祭のミサを行ったのが日本初のクリスマスとされています。

問17. 元旦の「旦」という漢字は、太陽が地平線から昇る様子を表している。

答え：○

その通りです。「日(太陽)」の下にある「一」が地平線を表しており、元旦の朝を意味しています。

問18. 成人の日は、昔からずっと「1月の第2月曜日」と決まっていた。

答え：×

昔は1月15日と決まっていたね。ハッピーマンデー制度により、2000年から現在の「第2月曜日」に変更されました。

問19. 節分の豆まきで使う大豆は、生の豆ではなく「炒った豆(福豆)」を使うのが良いとされる。

答え：○

生の豆から芽が出ると縁起が悪いとされるため、「魔の目を射る(炒る)」という意味も込めて炒った豆を使います。

問20. バレンタインデーに女性から男性へチョコレートを贈る習慣は、日本発祥の文化である。

答え：○

欧米では男性から女性へ花などを贈るのが一般的ですが、女性からチョコを贈るのは日本の製菓会社が広めた独自の文化です。